

3月



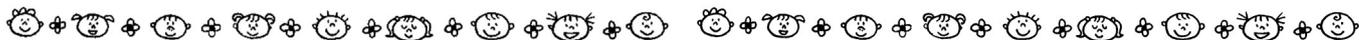
かぜぐみだより

令和3年3月1日(月)

尚徳福祉会 井荻保育園

いよいよ今年度も残りわずかとなりました。この1年で心も身体もまたひとつ成長したなあ～と感じています。自分の思いばかりが先行し、友だちと思いがすれ違ったりしがちな4歳児ですが、その中で我慢したり悔しい思いをしたり、譲ってもらって嬉しい気持ちなど、様々な気持ちを経験しながら、思いやりの気持ちが育っているのではないかと感じる毎日です。

もうすぐ憧れのたいようぐみに進級します。子どもたちがたいようぐみになった時に、どんな成長を見せてくれるのか楽しみにしながら、残り少ない時間を子どもたちと一緒に沢山の思い出を作り、楽しんで過ごしたいです。



☆今月のねらい☆

- 友だちと一緒にのびのびと表現することを楽しみ、自信を持って様々な活動に取り組む。
- 身近な自然の変化に気づき、春の訪れに関心を持つ。
- 進級することを喜び、期待を持ちながら楽しく過ごす。

【3月の予定】

- 3月3日(水) ひなまつり会
- 3月12日(金) 卒園お祝い会
- 3月17日(水) 身体測定
- 3月18日(木) おばさんず
- 3月19日(金) お別れ会
- 3月22日(火) 避難訓練

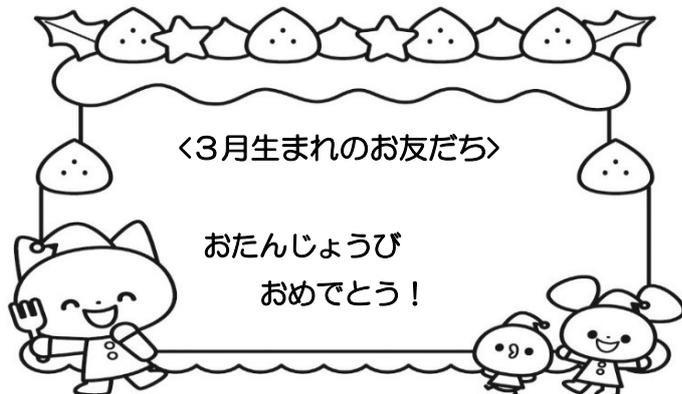


【最近の子どもたちの姿】

制作が大好きな子どもたち。



たいようぐみとのお別れ会でプレゼントするペン立てづくりやひな祭り制作と、先月は制作活動が多く、忙しい月でもありましたが、とても意欲的で予定より早く完成する事が出来ました。一人一人が兼ね備えているクオリティー豊かな面をより発揮しており、改めて子どもたちの可能性を実感しています。



【❀この一年を振り返って・・・❀】

この一年で一番多かったことは、民営化となり新年度が始まって直ぐに新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各ご家庭に自粛をお願いする事態となりました。子どもたち、保護者の方々に多大なご負担やご心配をおかけしてしまったこと、非常に心が痛みました。

そして自粛解除された6月より新年度として新たに始められることが出来、まずはクラスの雰囲気慣れ、担任との関係づくりを大切にしながら、無理なく子どもたちのペースに合わせて過ごしていました。それから徐々に4歳児クラスの目標を大切にしながら、生活面だけでなく、友だちとの関わりの中で、心身ともに成長していけるよう関わってきました。何よりも保育者を担任として認め、受け入れてくれたことにとても幸せを感じました。

コロナが理由でマスク着用や個人コップ使用で感染対策を余儀なくされ、行事も思うように開催出来ないながらも可能なことに全力でついてきてくれた子どもたちはもちろんのこと、ご理解ご協力くださいました保護者の皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。

来年度は年長組となる子どもたち。どのようなクラスになるのか今からとても楽しみです。もっともっと様々な経験をしながら、就学に向けての見通しも大切に、過ごしていってほしいです。

1年間ありがとうございました。残りわずかですがよろしくお願ひいたします。